

日本野鳥の会会津支部 コロナ感染防止対策について 2020/06/25

先日6月25日付で野鳥の会本部から、「探鳥会における新型コロナウイルス感染症感染対策について」の連絡がありました。緊急事態宣言が全国的に解除され、感染防止対策をしながら社会活動を再開させる動きがみられるようになってきました。探鳥会の再開を検討しているところもあると思いますが、十分な感染防止対策の配慮をお願いします。「**新型コロナウイルスを想定した新しい生活様式**」を十分参考にしてください。探鳥会において特に配慮すべきと思われる点を以下にまとめたので、参考にしてください。

1. リーダーが不安をかかえたまま実施しない。

支部執行部と各リーダーとのコミュニケーションをよくとりあい、不安を抱えていらっしゃるようであれば、リーダーの気持ちを優先して、中止をご判断ください。

2. 参加者を少人数にする。

人数が多くなる場合は、1グループ10～15名(リーダー含む)を目安に班分けするなどし、開始から終了まで大勢で集合する機会をなくすようにしましょう。

3. 参加者の連絡先を把握する。

後日、感染者が参加されていたことが分かった場合、参加者に連絡が取れるように参加者の連絡先(名前・電話番号)を把握しておいてください。

4. 具合の悪いリーダー、感染の疑いのあるリーダーは参加しない。

無症状でも、感染の疑いがある場合は参加を控えましょう。

5. 参加者にも、具合の悪い方の参加を控えていただくように呼び掛ける。

6. 人と人との間には、最低1m、できれば2mの間隔を空ける。

7. 参加者もリーダーもマスクやフェイスシールドのように、飛沫が飛ぶことを防ぐものを装着する。(野外で人同士が2m以上の間隔をとれる場合は除く)。

※マスク着用によって、熱中症のリスクも高まりますので、こまめな休憩や水分補給、開催時間の短縮などに配慮が必要です。

8. 真正面での会話を避け、ハンズフリーマイク使用するなど大声での発声を避ける。

9. 参加者に手洗いや手指のアルコール消毒を行うように呼びかける。

10. 双眼鏡の貸し出しをする場合は、貸し出す前と後に消毒する。

11. 望遠鏡の共用をするときは、目が直接望遠鏡に触れるのを防ぐ。

12. 周囲の方々の目を意識する。

13. 室内を利用する場合は、換気を十分に行う。

【探鳥会保険について】

探鳥会保険では、病気は補償の対象外です。探鳥会が原因で新型コロナウイルスに感染しても、感染者に対する治療費等の補償はありません。【参考】厚生労働省HPより 新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を公表しました。

【この件に関するお問い合わせ先】 公益財団法人 日本野鳥の会 普及室
普及教育グループ mail: tancho-staff@wbsj.org

ヒナを拾わないでキャンペーン

2021 年度 ポスター

👉 見つけてもそのままに

春から夏、すだっばかりのヒナは、
えさのと方や、とび方を学ぶのにいっしょうけんめい。
そんな時、ヒナが地面に落ちてしまうことも。
でもね、近くには親鳥がいるからだいじょうぶ。
そと、その場からはなれてね。



近くには
親鳥がいるから
だいじょうぶ。



メジロのヒナ

みまもって、 野鳥の 子育て



シジュウカラのヒナ



スズメのヒナ

ヒナを見つけ、放っておけないと判断された場合は、
各都道府県の鳥獣保護担当部署にご連絡ください。

窓口の連絡先
一覧はこちらへ▶



ヒナをみつけたら
どうしたらいいの？
詳しくはこちらへ▶



私たちも応援しています！

(株)アンスト	ワムネム倶楽部	アトム(株)	(株)アベックス
字研グループ	株木建設(株)	(株)キングダム	(株)アベックス
サントリーホールディングス(株)	(有)高知屋	東亜建設工業(株)	(株)アベックス
(株)ニコンイメージングジャパン	(株)アツナガ	(株)ベイズインパル	(株)アベックス
丸和造船(株)	三菱製鋼(株)	光打印刷(株)	森ビル(株)
横浜ゴム(株)	リコーリース(株)	ワズム(株)	(株)アベックス
(株)アワ産業	共立倉庫(株)	千原屋	鶴本屋
森田	(株)日本フードエコーセンター	ムトックス(株)	八ッ橋倶楽部
(株)アール	(株)日本フードエコーセンター	ムトックス(株)	八ッ橋倶楽部

🎁 ヒナを見つけた時の対応方法がわかる！
パンフレット「野鳥のヒナと出会ったら？」
先着 1,000 名様にプレゼント！

お申込方法
必要事項 [1. 氏名(フリガナ) 2. 性別 3. 郵便番号 4. 住所 5. 電話番号
6. メールアドレス] と「ヒナハンパ義塾」とご記入のうえ、メール(nature@wbsj.org)か、
FAX(03-5436-2635)か、郵便(〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル
日本野鳥の会 ヒナハンパY 係)でお申し込みください。

※お申し込みは必ず「本人」が申し込み、(公財)日本野鳥の会の個人情報保護情報に基づいて管理し、親子の送付のみ、案内をお送りするなどの会員の事務
を要するものではありません。

「ヒナを拾わないで」キャンペーンとは
公益財団法人日本鳥類保護連盟、公益財団法人日本野鳥の会、NPO 法人野生動物救護獣医師協会が、
立ち上げた産卵の野鳥のヒナに出会った時の正しい様し方を伝えることを目的として行っています。

共催：(公財)日本鳥類保護連盟 (公財)日本野鳥の会 NPO 法人野生動物救護獣医師協会
後援：環境省

(公財)日本鳥類保護連盟 〒106-0012 東京都港区芝田町3-54-5 第10階TEL: 3F 03-5370-5691
 (公財)日本野鳥の会 〒141-0031 東京都品川区西五反田3-9-23 丸和ビル 03-5436-2632
 NPO 法人野生動物救護獣医師協会 〒190-0013 東京都足立区東上野1-23-16 東上野ビル302 03-42-529-1279

